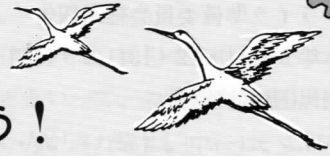




ENJOY ROTARY!



ロータリーを楽しもう!

会長 高橋良士 幹事 佐々木 喆彦 クラブ奉仕 佐藤 衛 職業奉仕 忠 鉢 徹 社会奉仕 斎藤 昭 国際奉仕 塚原初男 青少年奉仕 加藤 賢

出席報告:会員 89 名 出席 70 名 出席率 80.26 % 前回出席率 77.33 % 修正出席数 72 名 確定出席率 88.00 %

会 長 報 告

高橋良士君

明けましておめでとうございます。

会員皆様方には平成2年の新しい年をお元気でお迎えになられましたことを心からお喜び申し上げます。

激動の昭和から平成時代を迎えましたが、依然として国の内外は共に不確実、不安定な状態が続いております。

人類の叡知に依って、今や宇宙開発、バイオテクノロジーなどの科学技術の飛躍的な発達に人類共通の諸問題を解決する無限の可能性を提供してくれますが、しかしその反面、科学技術の発達を背景にした経済活動の飛躍的な拡大が地球生態系のバランスを崩壊しつつあることは周知の事実であります。

このような地球環境破壊は国際社会が取り組まなければならないグローバルチャレンジであり、地域社会に於けるオピニオンリーダーとしてのロー

タリアンに課せられる今後の大きな課題であろうかと考えられます。

一方、我国の高度経済成長がもたらした膨大な貿易不均衡による国際摩擦、国際感情の軋轢の解決の糸口としては職業の倫理、ロータリー精神の集点である善意の高揚 (Aufhebung)、即ち他人に対する思いやりの心が今こそ求められる時であります。

さて、ロータリー年度もいよいよ後半を迎えることになりましたが、休眠状態の委員会がない様、調和のとれた活動計画の推進を御期待申し上げます。

更に本年度後半期には2月姉妹クラブ台中港区ロータリークラブとの統盟式、5月にはライラ研修会のホストクラブとしての全員参加のプログラムが予定されております。何卒、会員皆様方の御協力を切にお願いいたします。

本日午前11時30分より第7回定例理事会を開催いたしましたので、御報告申し上げます。

ENJOY LIFE

旅

喜田川 博也

本年は芭蕉「奥の細道」紀行300年、県内至る所で芭蕉に因むイベントが行われ、山形県は芭蕉フィーバー、とにかく芭蕉様々の年であった。芭蕉・奥の細道ブームは、現代人と芭蕉との魂の共鳴共振の結果である。芭蕉は新たな文化の創造・創作活動のエネルギーを旅に求め旅をし、各地に潜む神霊や魂と交流・交歓より、新たな文化の創造を果たした。そして現代人は

生きる為に旅をした。

古代人は食料を始め万有に靈(ひ)＝魂や命・エネルギーの存在を認め、食事は食料の「ひ＝命・火」を戴く事、食べ物の霊が心身を蘇らせ、人は生かさられると信じた。そして「他」の「ひ」を求め家を離れ、何処かに行くことを「たひ＝旅」と言った。日本人は、今も昔も旅に、各地に潜む命との触れ合い、魂の蘇生・飛躍を求める。現代に生きる我々も、自然や宇宙・多くの人々の「ひ・命」を戴き、生かされているのではないだろうか。

エンジョイライフ

1) ライラ準備委員会経過報告

本年5月11・12・13日の3日間

羽黒国民休暇村

メインテーマ「ふれあい 人・みどり」

基調講演 竹下 数馬

立正大学教授

パネルディスカッション テーマ

「どう生きる これからの日本人」

パネラー 酒井 忠明氏

田中 善六氏

山口 孝子氏

2) 前半期の会計収支の報告

3) 後半期の活動計画の推進

4) 訪台実行委員会の開催

5) 早坂徳治氏、退会届受理

6) 新会員セミナー

日時 1月21日(日) PM 1:00より

場所 グランド・エルサン

入会2年以内の会員を対象に一日も早くロータリーを理解していただく様に開催致します。

7) ガバナー公式訪問

2月31日 志藤パストガバナー

交換学生アーレン・マッキーがいよいよ1年間の留学生生活を終えて帰国することになりました。

昨年1月、真夏のサリーナから真冬の鶴岡駅頭に降り立ったアーレンは、この1年間ロータリアン始め、羽黒高校、ホストファミリーの皆様方のあたたかい御援助により、日本文化と日本人の心を学びとり、親善使節としての役目を立派に果たし、1月13日成田を出発いたします。

この貴重な1年間の体験はアーレンにとりまし

て何物にもかえがたい心の財産であり、日本とオーストラリアの“かけ橋”になるものと信じております。

幹事報告

佐々木 喆彦 君

◎ 来信・通知

① 12/27 市民憲章推進協議会

常任委員会案内 1/10 市6F

② 1/4 続盟式参加者名簿 連絡のお願い
台中港区RC

③ 1/4 ガバナー公式訪問予定表
分区分代理

④ 1/4 会長・幹事会案内
1/13(土) 11:30~13:00

ホテル・リッチ酒田2F

分区分代理

⑤ 1/4 早坂徳治君から退会願い 2/25付

⑥ 1/4 年賀状 ガバナーノミニ(事務所)
成瀬額縁店、東北電力、
温海RC、酒田東RC、

日本旅行、思恩会、NHK
団体実行委員会、オクトン

⑦ 1/8 ロータリー全国名簿編集室

全国会員名簿原稿提出依頼

◎ 例会変更

遊佐RC 1/9(火)新年会のため

場所 磯兵衛

点鐘 18:00

登録料 ￥4,000

会員スピーチ

≪ 年 男 ス ピ ー チ ≫

迎田 稔君・鈴木茂男君・忠鉢 徹君・小松 稔君

迎田 稔君

平成2年の新春おめでとう御座居ます。

今年は午年、午の知能については色々な説があるようですが、象・類人猿・犬に次ぐ4番目で非



常に優れた感覚をもち、記憶力のよい動物とのこと。

威勢のよいイナナキを出せる様な年になって欲しいと思います。

私にとっては還暦の年でもあります十千十二支によると壬9年のエトに戻る年の由。60才を隠居の年令とし長寿を祝ったのですが、今の80年時代の人生では一息つけるかどうか、忙し過ぎの生活を反省し、希望ある未来の生活設計をたてる年でもありたいものです。ファックス・コンピュータ等、苦手の機器にもタッチせざるを得ない時代にもなりそうです。それにどれだけ対応できるかどうか。国際化社会へ向けて英語の再勉強と昨年は3日坊主に終わった日記の記録を何とか1年間書きつづけて頑張りたいと思います。

昨年末の人間ドックでは、飲み過ぎによる肝機能の異常も指摘されました。

高橋会長から次期副会長を指名されたとき、健康に留意して3年後にそなえて下さいとも云われました。節酒し乍ら色々勉強していきたいと思えます。宜しく願います。



鈴木茂男君

私は、17年の3月に6男として生まれました。その当時は、食料難時代だったそうで、又、兄弟も多く、大変な時でもあったそうですが、何事もなく、そだった事が出来ました事に感謝しています。

その反面、修業中は、若いがゆえに苦勞もしてきたようにも思われますが、全くその通りだと思います。今になってみれば、本当に良い経験してきたものだと思います。

話しは変わりますが、商売柄、墓相について語る

うと思います。

昨今、お墓について、手相や家相と同じように、墓相があるなどといって、お墓の吉凶や、お墓のよし悪しをいう人があります。中には、このようなお墓を建てるとたたりがあるとか、こんな石をお墓に使うと家人に病人やケガ人が出るなどという人もいます。これらの多くは、特殊な石材やお墓の材料附属品などを売りつけるための一種の方便です。従って、いわゆる墓相にも色々な派があって内容はどれも食いちがっています。

「このような型、石、方角で建てない墓はすべて凶」と主張し、結局は自分の商品売りつける会社もあります。もしこれが正しいとしたら、外国のお墓は一体どうなるのでしょうか？

もちろん、墓相家の説とは、ウラハラに凶とされるようなお墓を建てている立派な成功者、例えば経済人、政治家、学者、署名人の方も少なくありませんし、幸福に繁栄されている家族が沢山あります。

このように、墓相には科学的、統計的な根拠があるわけではありませんから全く気にされる必要はありません。

お墓の歴史を見てみますと、お墓の様式や形は大きく変化してきていますし、またお墓のスタイルにも大きな変化が見られます。

今日、見られるような和型のお墓の形が生まれたのは江戸時代になってからのことで、この間にもさまざまな様式の変化や変遷が見られます。「こういう墓は凶で、これが吉」などときめつけるには、お墓の歴史はあまりにも長く、多様なものです。そして、恐らくこれからの時代の要請と環境に合わせてお墓のスタイルは変化してゆくにちがいがありません。

結局、どんなお墓がよいかと言う事を、石の種類や形や方向で定める事は出来ないと思います。むしろ形にこだわりすぎたり、人の話しをうのみにして作るお墓はよいお墓とはいえないでしょう。あくまでも、故人の事を思い、先祖に対するうやまいや供養の心で作られたものがよいお墓でしょ

う。

要は、お墓作り、これを管理してゆく人の心の問題であり、決して石の色や方向や形の問題ではありません。

この意味では、よくお参りされるお墓はよいお墓であるといえるでしょう。清潔で掃除がゆきどどいており、環境と調和している……こんなお墓を作り維持していただきたいと思います。



忠 鉢 徹 君

あけましておめでと
うございます。

今年は、私にとって
4回目の午年を迎える
事が出来た事は、先ず
もって自分自身感謝し
ております。48才は肉
体的にも人生の行程においても大きな転機を迎える
事になり、だんだん子供の服を兼用するのも真
近かなことと思っております。20世紀最後の午年
として頑張れるのも本当に節目があればこそ心
に強く刻んで、この1年を過ごしたいと思います。
私が生まれた昭和17年は、太平洋戦争のさなか、
馬は車に変るエンジン源として騎馬、又は農耕馬
として大活躍の時代でもありましたが、午は、古
来より天馬としてあがめられ神と人間社会を結ぶ
使者として重要な役割を果たしてきた事は、皆様
承知の通りです。人類との出会いは、5千年以上
の歴史があり聖徳太子、キリストとその誕生には
馬が関与している事も、東西を問わず、濃密な
“人馬一体”の関係が今更のように思われます。
馬に乗って見よ、人には添うて見よの例え通り私
も21世紀の午年に向けて、騎馬、駄馬、駿馬とう
まく使い分けながら歩み続けたいと思います。皆
様には、拙い話でしたが、今後共宜しく手綱を引
いて下さる様、お願い致して終りと致します。ど
うもありがとうございます。



小 松 稔 君

自分が生まれた年の
干支についてというタ
イトルですが、我々の
世代（昭和17年生まれ）
では干支に拘りを持っ
ている友人を見る事は
自分の周囲ではあまり

有りません。最も人それぞれですから、猛烈な拘
りを持っている人がいても何の不思議も有りませ
ん。私はどちらかといえば、午年生まれ？俺は顔
が長いわけでもないし馬よりは犬の方が性にあっ
ているなあ、という程度の感想を持つくらいで特
別な思い入れはありません。ただ一つ午年生まれ
という事で印象的な思い出が有ります。それは亡
き父が私の顔をつくづく見ながらニヤニヤして
「お前は間違いなく午年生まれだなあ。腹を決め
るとまるで馬車馬の様に脇目もふらない」と言っ
たことが有ります。その時は取り立てて気にもと
めずに過ごしましたが今思い起すと何とも言えな
い感慨をおぼえます。亡き父は良くも悪くも様々
な評価を私に与えていたと思います。その一つが
前述のもので、代表的なものだったように思われ
ます。12年後の午年にたぶん同じ思いで同じ感慨
を持つことと思います。干支についての拘りはあ
りませんが、その事が亡き父との思い出につなが
っているという事は何かしら心暖まる思いがして
なりません。

鶴岡ユネスコ協会の阿部次郎 文化賞受賞について

三 井 徹 君

この文化賞は、松山町が昭和58年に制定したも
のです。

去る11月1日に受賞し、賞状と阿部次郎氏のレ
リーフ、金一封をいただきました。茲に提示して
ありますのでご覧下さい。当協会創立40周年に当
つての記念すべき快事です。

当ユネスコ協会は、阿部襄先生（当協会育ての

親)が当クラブに入会(昭.41)なされて以来、当クラブ会員各位のご支援を頂いて来ましたので、茲に表彰を披露申上げ、感謝を捧げます。

受賞に当って認められた功績内容

世界平和という究極目的のもとに、ユネスコ精神の普及、実践を計り、多くの文化活動を推進してきたこと、特に青少年育成に留意し、ユネスコ子供学校を継続して来たことなどが評価されました。

向後のユネスコ協会について

最近の世界情勢は流動的で、新しい世界秩序が生まれつつあります。その中で、国連ユネスコは本来の使命ある平和に対する基礎造りをより活発に行うように努力しなければなりません。吾々の民間ユネスコ運動もそれと表裏一体の活動を推進します。

ロータリークラブ会員各位の尚一層のご支援、ご参加をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

新入会員紹介

佐藤 昇君

氏名 大館 健君
(おおだて けん)
生年月日 昭和7年4月5日
自宅 鶴岡市大西町21-5
職業 (有)大館建興 代表取締役
家族 奥様 良子様 S . . 生
長女 幸様 S 35.10.20生
略歴 鶴岡南高等学校卒
趣味 釣り

新会員挨拶



大館 健君

只今ご紹介いただきました大館でございます。

大変伝統ある鶴岡ロータリークラブに入会させていただきまして、

何にもわかりません。けれども今後勉強いたしまして、皆様に迷惑をかけないようにやりますので、ご指導の程よろしくお願い致します。

委員会報告

出席委員会

板垣俊次君

年間皆出席

10年間皆出席 阿蘇 司朗君

3年間皆出席 毛 呂 健 士 君

1年間皆出席 村 上 龍 男 君

” 嶺 岸 禮 三 君

12月 100%以上出席 14名

175%……佐々木君

150%……高橋(良)君

125%……秋野(忠)、阿蘇、日向、村中、御橋、嶺岸、荻原、佐藤(衛)、佐藤(元)、山下、高田、確氷

12月 100%出席 46名

秋野(昭)、阿部(信)、秋元、藤川、石川(寿)、石黒、板垣(俊)、板垣(広)、市川、飯野、五十嵐、加藤(賢)、来海、喜田川、三井(健)、毛呂、迎田、松田、松永、三浦、村上、中江、中沢、奥野、斎藤(隆)、佐藤(昇)、佐藤(忠)、佐藤(順)、佐藤(友)、新穂、荘司、笹原(信)、庄司、鈴木(茂)、鈴木(肇)、鈴木(昭)、斎藤(庄)、丹下、高橋(登)、塚原、忠鉢、富田(利)、若生、山口、吉野、矢口

親睦委員会

中沢 進君

1月会員誕生祝

松 永 輝 夫 君 玉 城 俊 一 君

板 垣 俊 次 君 三 浦 恒 祺 君

吉 野 勲 君 三 井 健 君

荘 司 俊 治 君 矢 口 良 行 君

忠 鉢 徹 君

奥様誕生祝

毛 呂 幸 子 様	鈴 木 勝 様
松 永 綾 子 様	五十嵐 ヤス子 様
山 下 利 恵 子 様	津 田 満 里 子 様
庄 司 志 津 子 様	村 中 和 枝 様
嶺 岸 ま き 様	

訪 台 委 員 会

板 垣 広 志 君

本年度我がクラブの重大事業であります姉妹クラブ台中港区ロータリークラブ統盟式に参加の訪台について現在8名の参加申込ですが、何とか15名位の参加をお願いします。

社 会 奉 仕 委 員 会

斎 藤 昭 宏 君

1月30日鰯汁例会 オークションの実施

国 際 青 少 年 交 換 委 員 会

荒 井 宏 明 君

会員の皆様、又、羽黒高校、ホストファミリーの皆様にお世話になりました、アーレン・マッキーさんが1月11日に鶴岡を立ち13日にJALで成田よりオーストラリアに帰る事になりました。11日14時33分「いなほ」です。皆様の激励とお見送りをお願いします。

● 帰 国 の 挨拶



アーレン・マッキー

皆さん、この一年間色々お世話になりました。そして、わたしのわがままをゆるしてくれてありがとうございました。

この一年間は大変楽しかったです。絶対忘

れられない大変いい思い出がたくさんありました。又、来年の2月頃に酒田短期大学に入り、国際経済を勉強しながら英会話教室をやるようになると思います。その時はよろしくをお願いします。

ス マ イ ル

三 井 徹 君 ユネスコ協会の受賞と10月下旬私共の病院の40周年と庄交モールにクリニックを出しました

阿 蘇 司 朗 君 1月7日空手道の寒稽古に140名の参加を得て幼稚園の幼児から62才の方が海に入り稽古を行い全員無事に終了しましたので

嶺 岸 禮 三 君 クリスマス家族会の会報の写真が佐藤順治さんのご尊顔に失礼にあたるものになり刷り直しました。

矢 口 良 行 君 クリスマスパーティで私共の家族が大変な事をしてかしまして、荘司先輩と決戦ジャンケンを行い勝ちのこり18,900円のお金を頂戴し、子供には非常によい正月を迎えたのですが、私はちょっと苦しんでおります。その意味で。

佐 々 木 喆 彦 君 先程のユネスコ協会の受賞で私も協会理事をかっておりますので。

ビ ジ タ ー

加 藤 有 倫 君 (鶴岡西RC)

佐 藤 詔 昭 君 (")

23日(火) プログラム予定

鶴商学園高等学校サッカー部監督

菅 原 正 志 先生